

【担当教員名】 各学科担当教員	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・健康・スポ・看護・社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】  
 本科目は6学科の学生から構成される。専攻や将来の目標の異なる他学科の学生と知り合い、課題・テーマを設定し、その調査や問題解決などの過程を通して基礎ゼミⅠで培われた基本的学習技能や対人交流を発展させ、将来他職種との協力やチームワークを実践する際に必要な基本的技術・態度を身につける

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

- 大学生としての学習に必要な以下の能力を、課題への取り組みなどを通して実践することができる
  - 話を聴いて正しく理解する
  - 文章を正確に読みとる
  - 要点をまとめる
  - 疑問に思ったことを調べる
  - 必要な情報を収集する
  - 自分の意見を筋道を立ててまとめる
  - 収集した情報を利用して課題を完成する
  - 考えた内容を相手にわかるように伝える（書く・話す）
- ゼミ活動を通して教員や学生と良好な人間関係を築き、対人交流の技術を発展させる
  - 自分の意見と相手の意見の共通点・相違点に気づき、その前提や背景を検討することができる
  - 課題の設定からまとめるまでの過程と役割分担を計画し、実行することができる

\*ゼミ開始後なるべく早くメンバー間の懇親を図る活動を実施することが望ましい  
 \*\*下の欄の内容については、各学科で立案し、各ゼミの計画によって実施される

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	学長・学部長講話、オリエンテーション	1	全学科合同
2	1.基礎ゼミⅡの意義を理解し、「障害」と「福祉」の意味を知って学習への導入とする 2.ゼミ毎に全体の流れと次回までの課題を確認する	1,2	ゼミ毎
3	課題・テーマの協議・相談。調べ方・解決方法についての討議	1,2	ゼミ毎
4	ゼミで取り組むテーマ（課題）を決定する	1,2	ゼミ毎
5	課題作成	1,2	課題解決への取り組み（調査、レポート作成、ポスター作成など）
6	"	1,2	"
7	"	1,2	"
8	"	1,2	"
9	"	1,2	"
10	"	1,2	"
11	"	1,2	"
12	発表会（学科毎）	1,2	ゼミ担当教員の所属する学科毎に発表会を開催する
13	発表会（全体）	1,2	全員の参加する発表会を開催する
14	まとめ	1,2	報告書の作成を含む総まとめ

注1. 第12,13回の内容に関する詳細は後日発表する

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	特に指定しない			
参考書	必要に応じて紹介する			
その他の資料	必要に応じて配布する			

【評価方法】 ゼミ活動への積極的参加を評価する (出席、討議への参加、課題遂行への貢献など)	【履修上の留意点】 学生には、活動に積極的に参加して、考え、発言することにより、自分自身で授業を作り上げていくという態度が求められる。
--	--

全科共通科目 教養